

キルギス「ゆずり葉-ロシア語字幕-」プレ上映会報告

映画「ゆずり葉-ロシア語字幕-」プレ上映会

日時：9月18日 15:20～

会場：キルギス国立ロシア・ドラマ・シアター

協力：在キルギス共和国日本国大使館

キルギス共和国、首都ビシュケクは、涼しい風がきもちよい季節となりました。大きな街路樹はこの間までいきおいよく葉を茂らせていたのが黄色くかわり、落ち葉やどんぐりを敷き詰めた歩道はさくさくと音をたてます。ときに見かけるリスも人を恐れるさまはありません。

日本国大使館主催の秋のイベントとして恒例の『日本総合紹介—日本文化週間—』が今年も催されました。9日間にわたってさまざまな催し物がありましたが、9月18日の日曜日、『JICAボランティア日本文化紹介』のなかで『ゆずり葉』を上映しました。

1日だけ、1回だけの『プレ上映会』でしたが、350人もの方が観てくださいました。そのなかには20人余の”ろう”の方もおられました。わたしたちプロジェクトのメンバーは、キルギスの人たちがこの映画をどのように受け止めてくれるか、理解してもらえるか、訳文は大丈夫か、字幕の文字は読みやすいだろうか、心配と期待の入り混じった気持ちで場内に詰めかけた人々の様子を見守りました。

上映中、ロシア語字幕DVD作成時の処理が不十分であったようで、何回か、コマがストップしてしまうアクシデントがおこったのですが、客席は席を立つ人もおらず、最後まで観てくださいました。

観客は、ときにドッと笑ったり、クスクスしたり、そのうちハンカチで濡れた目を押さえる姿も……。映画が終わってからも、席に残ってアンケートに最後まで答えてくれた人がたくさんいて、わたしたちも大きな手ごたえを感じました。アンケートには「感動しました、また観たい」という感想がたくさん寄せられました。メンバーはこれから、視聴覚障害者協会や聾学校、日本センターなど、機会あるごとに上映を重ね、キルギスの人々に広く『ゆずり葉』を紹介していきたいとはりきっております。

<プロジェクトの紹介>

映画『ゆずり葉』をキルギスの人にもぜひ観ていただきたい！そんな思いで集まったのが『ゆずり葉』プロジェクトのメンバーです。DVDに字幕を入れる「技術班」は、勉強、努力、工夫がモットーのJICAボランティア、もとは全員素人ですが、神経を使う根気のいる作業を続けました。日本語からロシア語、また、キルギス語へと、映画『ゆずり葉』の思いをどうやって伝えられるか、異文化を行ったり来たりしながら、字幕翻訳に取り組んだのはビシュケク人文学のボランティア「翻訳班」です。

キルギスと日本という二つの国の、異なる世代の人々が、力を合わせて『ゆずり葉—ロシア語字幕版』に取り組みました。プレ上映会で改善すべきところが少し見えてきました。今後は吹き替えもしなければなりません。さらによいものを目指して、プロジェクト・メンバーは、もうすでに次の目標に向かって動きはじめています。プロジェクトの課題はいっぱいです。

文責：ゆずり葉プロジェクト代表 植草たか子



★キルギス共和国 地図



★会場の様子

★ロシア語のポスター

Юзуриха – дарагы муундан – муунга
Дерево Юзуриха
— от поколения к поколению —

Сүйүүнүн шоокумун жүрөк аркылуу тыңсаган эки жандын окуясы.
История любви, переданная на языке жестов.

Ч. Айтматов атындагы мамлекеттик улуттук драма театры
2011-жылдын 18-сентябрында 15:20-
Русский театр драмы им. Ч.Айтматова
18 сентября 2011 15:20-

Сөз эмес, сезимдер аркылуу айтылган сүйүүнүн керемети.
Чтобы передать любовь, слова не нужны.
Они нашли свою любовь через язык жестов.

Бул тасмада көбүн эсе, чыныгы жашоосунда кулагы укпаган адамдар аткарышкан.
Большинство исполнителей этой ленты – глухонемые и в реальной жизни.

Субтитры на русском языке.

アンケート 感想・意見

- ・勉強になりました。(59歳：女性)
- ・この映画のおかげ、父をゆるすことができました。ありがとうございます。(16歳：女性)
- ・とても感動的な映画です。私たちの社会におけるろうあ者の問題について考えさせられました。(30歳)
- ・とても面白くて感動的でした。ろうあ者の問題は社会全体の問題だと思うので、他のところでも上映してほしいです。たとえば、学校や大学など。そして、ビシユケクだけではなく、地方でもやったほうがいいと思います。(25歳：女性)
- ・いつも当たり前と思っていたことが実は違うとわかりました。今持っているものを大事にしなければならぬと実感しました。(19歳：女性)
- ・とても気に入りました。感動しました。この映画を作った人たちは実際に耳の聞こえない人々であるということが最も感動的でした。(53歳：女性)
- ・困難を乗り越えて、目的に向かって生きていく主人公たちの強い意志に感動しました。(21歳：男性)
- ・とても意味深い映画です。監督に感謝の言葉を言いたいです。彼のおかげでわたしに新しい世界が開けました。(54歳：女性)
- ・この映画はわたしに新しい世界をひらいてくれました。耳の聞こえない人たちの気持ちをすこしでも分かってきたような気がします。(22歳：男性)
- ・わたしたちは今きていることで神様に感謝しなければなりません。(11歳：女性)
- ・泣きそうでした。最後に止まってしまったのことはよくなかったです。(21歳女性)
- ・悲しすぎます！意味深い映画で勉強になりました。ありがとうございます！(26歳：女性)
- ・とても面白い(興味深い)映画です。(20歳：女性)
- ・印象的な映画でした。ぜひ、もう一度みたいです。(18歳：女性)
- ・素敵な映画です。(13歳：女性)
- ・いい映画です。(16歳：女性)
- ・いい映画です。(56歳：男性)
- ・とても気に入りました。ありがとうございます。(19歳：女性)
- ・感動的です。涙がでてしまいました。俳優たちの演技がよかったです。とても面白かったです。ありがとうございます。(22歳：女性)
- ・スーパー映画です。(23歳：男性)
- ・とてもおもしろくて意味深い映画です。でも、質があまり良くなかったです。(24歳：女性)
- ・感動的です。(18歳：女性)
- ・非常に感動的で面白い映画です。泣いてしまいました。俳優たちもすごいです。(18歳：女性)
- ・すごいです。今の気持ちを言葉に言い表せないです。(18歳：女性)
- ・いい印象がのこりました。(12歳：女性)
- ・とても、おもしろかったです。ありがとうございます。(36歳：女性)
- ・いい映画です。とても気に入りました。もう一度みたいです。(16歳：男性)
- ・感動的です。(14歳：女性)

アンケート 感想・意見

- ・こんな映画たくさんよく見せてほしいです。(35歳：)
- ・いい映画です。(16歳：女性)
- ・感動的です。(13歳：女性)
- ・感動的でリアルな映画です。(30歳：女性)
- ・よく作られました！(50歳：女性)
- ・本当にいい映画です。JICAのボランティアたちに感謝したいです。ありがとうございました。(31歳：女性)
- ・ありがとうございます。(34歳：男性)
- ・新しい世界がひらかれました。どうも、ありがとうございます。(30歳：女性)
- ・命が命をつたえていくんですね。ときには耳のきこえるひとたちでも、自分の気持ちを伝えたり相手が伝えようとするのを聞いたりすることができないことがあります。ありがとうございます。(21歳：女性)
- ・とても面白い映画です。感動的なストーリーです。(26歳：女性)
- ・感動的で意味深い映画です。ほんとうにありがとうございます。(70歳：女性)
- ・人生を楽しんで、命を大事にして、神様に感謝しなければなりません。(17歳：女性)
- ・こころをうごかされました。(37歳：女性)
- ・勉強になりました。ありがとうございます。(37歳：女性)
- ・やさしくて正しい映画です。欧米製の”映画代用品”であふれている今の時代にとってもいいとおもいます。若者たちにとって大変勉強になると思います。(55歳：女性)
- ・感動しました。とても気に入りました。(14歳：女性)
- ・感動的で素敵な映画です。(49歳：女性)
- ・とても面白い映画です。感動しました。こんな素敵な映画をつくってくれて、ありがとうございます。(19歳：女性)
- ・すごい映画です。(14歳：女性)
- ・日本語字幕が隠れてしまったのは残念です。最後になって、映像が乱れたことも残念です。そんな中でも立って帰る人が居なかった。感動しました。(62歳：女性：日本人)
- ・良い試みでした。途中途切れたのは残念だが、内容は良かった。(男性：日本人)
- ・ろうあの方の生活の苦勞がもっとよく紹介されて折ればよかったと思います。少しおおげさな作り方が好きではありません。お世話様でした。(64歳：男性：日本人)
- ・映画はすっごく気に入った。わたしはジェスチャー語の勉強したくなった。これから、もちろん勉強します。(22歳：男性：日本人)
- ・いい企画でした。映画館で扱ってもらえるよう、アレンジしてみたらどうでしょう。(29歳：男性：日本人)